

室

内

CHAMBER MUSIC FESTIVAL

楽

祭

新春 室内楽祭!! 2021

1.5^火 開演19:00 開場18:15
一般 4,000円 / 学生 2,000円

東京文化会館 小ホール
(JR上野駅 公園口改札前)

○主催：室内楽祭実行委員会
○後援：公益財団法人日本室内楽振興財団
一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

○お問い合わせ：cmfest.info@gmail.com

写真(中央から右回り) / 上野通明 日高志野 田原綾子 黒川侑(©三好英輔) 鈴木愛理

Program

[A. ドヴォルザーク]
弦楽三重奏のためのミニアチュール Op. 75a B. 149

[G. F. ヘンデル=J. ハルヴェルセン]
パッサカリア ト短調

[C. ドビュッシー]
海 (ピアノ三重奏版 / S. ビーミッシュ編)

[C. フランク]
ピアノ五重奏曲 ヘ短調

チケット取り扱いについては裏面をご覧ください

VIOLIN 黒川 侑

VIOLIN 鈴木 愛理

VIOLA 田原 綾子

CELLO 上野 通明

PIANO 日高 志野

ごあいさつ

「令和」として初めての新年を迎え希望に満ち溢れていた2020年、「新春 室内楽祭」は記念すべき第一回公演を開催いたしました。ロームミュージックファンデーションの奨学生として出会い互いの音楽に共鳴し合った音楽家たちが自身の力で企画し、今届けたい音楽を最高の舞台で生き生きと表現する事をモットーに活動しています。心からの安堵やぬくもり、人とのあたたかな交流を切望する今、「生きた響き」として胸いっぱい広がる音楽を感じていただきたい。そのような願いと未来への希望を込め、皆様のご来場をお待ちしております。



©Ikuo Hiramatsu

黒川 侑

VIOLIN

第75回日本音楽コンクール第1位、岩谷賞(聴衆賞)他3つの特別賞を受賞。2015年ルドルフォ・リビツァー国際ヴァイオリンコンクールでAnna Piciulin特別賞、2016年仙台国際音楽コンクールで聴衆賞を受賞。スイス・ロマン管弦楽団、スペイン国立管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、京都市交響楽団など国内外のオーケストラとの共演、リサイタルなど多くの演奏会に出演。京都市交響楽団定期演奏会での演奏がCD「名曲ライブシリーズ」に収録された。ウィーン、ブリュッセルで研鑽を積んだ後、桐朋学園大学院大学(修士課程)、エコール・ノルマル音楽院高等課程修了。工藤千博、P.ヴェルニコフ、漆原啓子、堀米ゆづ子、藤原浜雄、S.ルセフ、F.シゲティの各氏に師事。京都府文化賞奨励賞、京都市芸術新人賞、青山音楽賞、出光音楽賞を受賞。京都市立芸術大学非常勤講師。



鈴木 愛理

VIOLIN

2006年ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクールにおいて第2位を受賞し、一躍国内外で注目を浴びる。また、ハノーファー国際ヴァイオリンコンクール、ヴァルセミア国際音楽コンクールにおいても入賞する。国内でも、第57回全日本学生音楽コンクール全国大会中学校の部第1位など多数の受賞歴がある。これまでに国内多数のオーケストラをはじめ、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団、ミュンヘン室内管弦楽団など数々のオーケストラと共演している。桐朋学園大学音楽学部の特待生として入学後、(財)ロームミュージックファンデーションより奨学金を得て、10年より渡独。これまでに、曾我部千恵子、神谷美千子、原田幸一郎の各氏に師事。現在、ドイツのハノーファーに在住し、クリストフ・ヴェグジンに師事。使用楽器は宗次コレクションより貸与されたJ.B Guadagnini“ex.Kneizel”1752年製である。18年1月にデビューCDを発売(エクストン・レーベル)。



田原 綾子

VIOLA

東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞、ルーマニア国際音楽コンクール全部門グランプリを受賞。読売日響、東響、東京フィル等と共演、室内楽奏者としても国内外の著名アーティストと多数共演する他、オーケストラの客演首席も務めるなど、活躍の幅を広げている。桐朋学園大学を卒業、現在はパリ・エコールノルマル音楽院にてブルーノ・バスキエ氏、デトモルト音楽大学にてファイト・ヘルテンシュタイン氏に師事。桐朋学園大学院大学特待生、2019年度明治安田QOL文化財団海外留学研修生。サントリー芸術財団よりPaolo Antonio Testoreを貸与。



上野 通明

CELLO

13歳で若い音楽家のためのチャイコフスキー国際音楽コンクール、全部門を通して日本人初の優勝。ルーマニア国際音楽コンクール最年少第1位、併せてルーマニア大使館賞、ルーマニアラジオ文化局賞受賞。ヨハネス・ブラームス国際音楽コンクール第1位、ヴィルト・ルトスワフスキ国際チェロコンクール第2位。読売日本交響楽団、東京交響楽団、ロシア交響楽団、ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団他、国内外のオーケストラと多数共演。桐朋学園大学SDコース全額免除特待生として毛利伯郎氏に支持した後、現在デュッセルドルフ音楽大学にてP.ウィスベルウエイに師事。ヨーロッパでも活発な演奏活動を始めている。宗次コレクションよりPaolo Antonio Testore (1758)を貸与。



©Emil Marveer

日高 志野

PIANO

東京藝術大学および同大学院大学院研究科修士課程を修了。2014年よりチャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院研究科、ならびに大学院課程で研鑽を積みロシアで本格的な演奏活動を開始する。2012年エミール・ギレリス記念国際ピアノコンクールにおいて日本人として初優勝を飾るとともにゴールドメダルを受賞。このほか、2016年サンノゼ国際ピアノコンクール第2位、2013年トビリシ国際ピアノコンクールでグランド・ホール賞等多数受賞。2017年にはロディオン・シチェドリシ生誕85周年記念音楽祭での演奏がロシア全土にラジオ放送され、好評を博した。また同録音はモスクワ音楽院よりCDリリースされた。現在世界各地で演奏活動を展開している。公式ホームページ shinohidaka.com

チケット発売日

8月23日[日]午前10時

チケット取扱い

東京文化会館チケットサービス
03-5685-0650

本公演は東京都の示す「新型コロナウイルス感染症を乗り越えるためのロードマップ」に基づき、座席間隔の確保等対策に努め開催を予定しております。状況に応じて都度見直しを図りご案内をいたしますので、各種SNSをぜひフォローしていただき、最新の情報をご確認ください!

